

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	介護記録のあり方や効果的な記録方法等を検討されることを期待する。	利用者様の思いや希望を汲み取り、介護計画に結びつけられるよう記録に残す。	日々の介護の中で利用者様の言葉、仕草、表情等しっかりとらえて記録に残し、介護計画に反映していく。 些細な記録でもスタッフ間で共有し利用者様の思いを汲み取っていく。	12ヶ月
2	6	スピーチロックが更に軽減されるよう研修や学習会等を通じて、職員の意識を高められることを期待する。	不適切ケアについて職員はより意識を持ち、職員が互いに気付け注意し合えるような環境とする。	職員がストレスを溜め込まないよう、職員一人で抱え込まず、職員間で話し合うことでストレスを溜め込まない環境作りに取り組む。 継続して研修会、委員会、自己チェックリスト等にて身体拘束廃止(虐待防止)について身体拘束しないケアの実践に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。